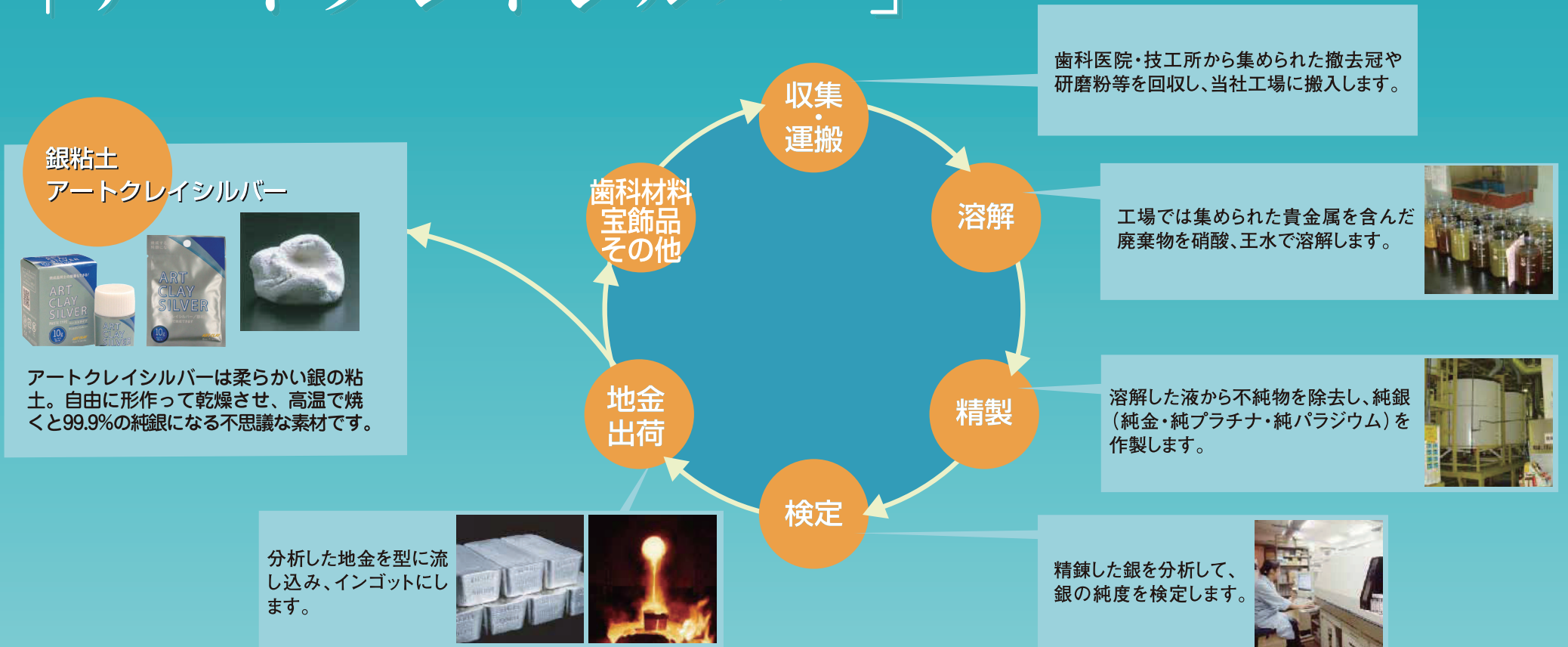


# リサイクルから生まれた銀粘土 「アートクレイシルバー」



誰にでも簡単に貴金属を加工できたら…そんな思いからアートクレイシルバー（銀粘土）が誕生しました。  
ただし、そこに使われている「銀」にはこんな秘密があるのです。



古くから富を象徴する貴金属として大切にされてきた『銀』——。宝飾品や銀食器として人々の生活に根付き、育まれてきた素材です。銀の持つ性質から、写真フィルムやレントゲンフィルムの感光剤や半導体、また歯科材としても使われ、現代の化学や工業、医療の発達に欠かせない貴金属ともなっています。しかし『銀』の産出量には限りがあり、これからの時代、銀をいかに大切にリサイクルするかというのが課題となっています。あらゆるところで使われている『銀』を回収し、リサイクルして生まれたエコロジカルな素材、それが『アートクレイシルバー』です。